

令和8年度八幡浜市美術館特別展

# 女性作家の先駆者たち

～ 葦崎大村美術館所蔵作品を中心に～

女性が美術を学ぶ機会が極めて限定されていた時代、その自立と社会的地位の向上を掲げ、1900(明治33)年に開校したのが女子美術学校(現・女子美術大学)です。ここで研鑽を積んだ女子学生たちは、困難な時代にあっても自らの表現を追求し、現代へと続く道を切り拓いた先駆者たちでした。

本展の核となるのは、2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智博士が設立した「葦崎大村美術館」のコレクションです。博士が長年にわたり蒐集した4,000点を超える所蔵品には、名誉理事長を務める女子美術大学の卒業生を中心とした、女性作家による珠玉の作品が数多く含まれています。

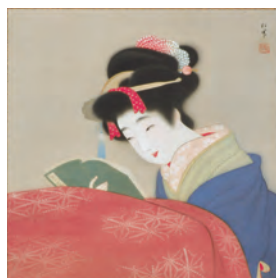
本展では、この貴重なコレクションを核に、47作家86点の作品を通して、近代から現代にいたる日本の女性作家たちの歩みを辿ります。時代の制約に立ち向かい、真摯に美を追い求めた彼女たちの軌跡と、多彩な個性が織りなす表現の世界を、ぜひ会場にて心ゆくまで鑑賞ください。



森田リズ子《撫子》1999年  
奈良県立万葉文化館蔵



ラゲザ・玉《ファビニア島》1893年  
葦崎大村美術館蔵



上村松園《雪の富士》1939年  
新見美術館蔵



河崎蘭香《桜花美人》制作年不詳  
八幡浜市美術館寄託



三岸節子《エッフェル塔》1985年  
女子美術大学美術館蔵 ©MIGISHI



片岡球子《面構(鏡形蕙斎・山東京伝)》1981年  
岡山県立美術館蔵



草間彌生《富士は心の故郷》2014年  
葦崎大村美術館蔵 ©YAYOI KUSAMA  
※画像転載不可



## 葦崎大村美術館

【開館時間】10時～17時(入館は16時30分まで)

【休館日】水曜日(祝日の場合は翌日)、展示替え期間、年末年始

【お問合せ】〒407-0043 山梨県葦崎市神山町鍋山1830-1

TEL0551-23-7775

葦崎市出身でノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智博士が長年蒐集した美術品を基に、2007年に設立された美術館。コレクションは女性作家による作品、日本近代の洋画家・鈴木信太郎作品、日本の民藝運動を伝える陶磁器作品を主な柱とし、現在約4,000点を収蔵しています。2025年には「大村智記念館」が新たに開館。周辺は葦崎大村記念公園として整備され、温泉やすそば処、茶室、博士の生家を含め、歴史と芸術、自然と遊びが一体となった癒しの空間となっています。

### 関連事業

6月6日(土)9時より美術館窓口及びTELにて受付開始

#### 大村智館長による特別講演会

要予約・要整理券

- ・日 時:7月4日(土)11時～
- ・講 師:大村 智氏  
(葦崎大村美術館館長、女子美術大学名誉理事長、北里大学特別名誉教授、2015年ノーベル生理学・医学賞受賞)
- ・会 場:八幡浜市民文化活動センター2階 忠八ホール
- ・定 員:250人(先着順)

#### てづくりワークショップ「アートをつくる！」

要予約・要整理券

- 1 型紙を自由に組み合わせてトートバッグをつくろう。
  - 2 カラフルフェルトペーパーウェイトをつくろう。
- ・日 時:7月26日(日)13時30分～
  - ・講 師:染色作家 永廣 武都子氏、徳本 千代氏
  - ・会 場:八幡浜市民文化活動センター1階会議室
  - ・参加費:① 500～1,000円 ② 300円
  - ・定 員:各30名(先着順)

#### 学芸員によるギャラリートーク

予約不要・要観覧券

- 見どころを解説しながら、会場内をご案内します。
- ・日 時:7月12日(日)、8月9日(日)、8月23日(日)  
13時30分～(1時間程度)
  - ・会 場:展示室



[JR予讃線八幡浜駅より]・徒歩 約15分・タクシー で約6分  
・市内バスで約6分「向灘」「市立病院」行き→「本町」下車徒歩 約3分  
[八幡浜港より] 徒歩 約15分・タクシー で約5分  
[大洲インターより] 車で 約30分 [三崎港より] 車で約40分  
[駐車場] 美術館正面 / 約70台(無料)

◆詳しくは八幡浜市美術館  
HPでご確認ください。



## 八幡浜市美術館

YAWATAHAMA CITY MUSEUM

〒796-0066 八幡浜市本町1丁目62番地1  
八幡浜市民文化活動センター1階 TEL.0894-21-3335